

<参 考> 技能五輪国際大会の概要

1 技能五輪国際大会とは

(1) 大会概要

青年技能者を対象に、参加国における職業訓練の振興及び技能水準の向上を図るとともに、国際交流と親善を目的に、2年に1度開催される技能競技大会。幅広い職種を対象とし、世界各国・地域の予選会等を勝ち抜いた青年技能者が一堂に会す。

(2) 参加資格

過去に同一職種の競技に出場したことがなく、大会開催年に22歳以下（一部職種は25歳以下）の者。1か国・地域から1職種につき1名又は1組。

※日本の選手は、技能五輪国際大会の運営組織である「WorldSkills International」（90か国・地域が加盟）の加盟団体である中央職業能力開発協会により選定・決定

2 第48回技能五輪国際大会（中国・上海大会）の概要

(1) 日程

2026年9月22日（火・休）から9月27日（日）まで

(2) 会場

競技大会：国家会展中心（National Exhibition and Convention Center）

開閉会式：梅赛德斯-奔驰文化中心（メルセデスベンツアリーナ上海）

(3) 競技職種

64職種（うち日本選手参加：57職種、愛知県選手参加（下線）：17職種）

産業機械、ICTネットワーク施工、インテリジェントセキュリティ技術、メカトロニクス、機械工学CAD、CNC旋盤、CNCフライス盤、モバイルアプリケーション開発、ソフトウェアアプリケーション開発、溶接、ソフトウェアテスト、タイル張り、自動車板金、航空機整備、配管・暖房、エレクトロニクス、ウェブ技術、電気、産業用制御システム、れんが積み、左官、ペイント・装飾、自律移動ロボット、家具、建具、建築大工、ジュエリー、フラワー装飾、美容・理容、ビューティーセラピー、服飾技術、洋菓子製造、自動車工、クッキング、レストランサービス、車体塗装、造園、冷凍空調、ITネットワークシステム管理、グラフィックデザイン、ヘルス&ソーシャルケア、歯科補綴、小売販売、ビジュアルマーチャンダイジング、デジタル・インタラクティブ・メディア・デザイン、コンクリート躯体工事、ペーカリー、インダストリー4.0、重機整備技術、3Dデジタルゲームアート、物流貨物輸送、化学実験技術、クラウドコンピューティング、サイバーセキュリティ、水技術、ホテルレセプション、付加製造、デジタルコンストラクション、工業デザイン技術、光電子技術、鉄道車輛技術、再生可能エネルギー、ロボットシステムインテグレーション、無人航空機システム

<参考>2028年技能五輪国際大会の概要

大 会 名	第49回技能五輪国際大会（日本・愛知大会）
開 催 期 間	2028年11月15日（水）から11月20日（月）まで（6日間）
会 場	競技大会：Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場） 開閉会式：IGアリーナ（愛知国際アリーナ）
開 催 テ ー マ	技能がつなぐ、持続可能な未来
競 技 職 種	63職種
参加国・参加者	65か国・地域以上、約5,300人（うち選手約1,700人）
目 標 来 場 者 数	30万人以上
主 催	2028年技能五輪国際大会日本組織委員会